

ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI プログラム概要

課題番号	19HT0190	分野	歴史・化学	キーワード	動物考古学、遺跡、動物骨、貝殻、同位体分析
研究機関名	広島大学				
プログラム名	動物考古学って何？～遺跡の動物骨や貝殻から昔の暮らしを科学によって解き明かす～				
先生(代表者)	石丸恵利子 (いしまるえりこ) ・ 総合博物館 ・ 研究員				
自己紹介	遺跡の発掘資料から昔の人が何を食べたのか(食文化、資源利用)、移動や交流(文化圏、流通)に興味を持ち、「環境考古学」が研究の専門分野です。考古学は歴史学なのですが、学生時代は歴史学だけでなく農学や環境学も学びました。科学の力で歴史が解明される！だから、科学は面白いと思います。				
開催日時・募集対象	令和元年9月22日(日)	受講対象者	中学生 高校生	募集人数	20名
集合場所・時間	広島大学教育学部 管理棟正面ロビー		(集合時間)	午前9時30分	
開催会場	広島大学 東広島キャンパス 教育学部 C 棟 C108 実験室 住所: 〒739-8524 広島県東広島市鏡山1-1-1 アクセスマップ URL: https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima/busstop_higashihiroshima/aca_3				
内 容					
<p>考古学は歴史学の一分野ですが、動物学や地球化学などの科学の力によって解明される歴史もあります。遺跡から発掘される動物骨や貝殻は、当時の食料や利用した動物資源を知る証拠品です。本プログラムでは、これらを解明する「動物考古学」について学びます。講義では動物考古学によって何が分かるのかを学び、実習では分類学の基礎となる現生標本の作製や、骨の形から動物の種や部位の鑑定を行います。また、歴史を解き明かす科学の力となる「同位体分析」という方法によって何が分かるのか、身近な日常生活に関連づけて学習します。分析で実際に行われる作業の一部を体験しながら、古代人の暮らしや文化を想像しましょう。</p>					
					
スケジュール				持ち物	
9:30～10:00 受付(場所: 広島大学教育学部 管理棟正面ロビー)				筆記用具、タオル類、帽子 (少しだけ外を歩きます) カメラやお好きな飲み物等を持参していただいても結構です。	
10:00～10:20 開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明)					
10:20～10:50 講義①「動物考古学って何？ー昔の人は何を食べたのか、どんな動物がいたのかー」(講師: 石丸恵利子)					
10:50～11:00 休憩					
11:00～12:00 実習①「貝殻標本を作ろう」					
12:00～13:00 昼食(お弁当・お茶を用意します)					
13:00～13:50 実習②「遺跡から発掘された骨・貝を鑑定しよう」					
13:50～14:00 休憩					
14:00～14:30 講義②「同位体分析って何？ー私たちの身体は食べた					

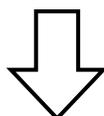
<p>ものでできているー」(講師:石丸恵利子)</p> <p>14:30~15:00 クッキータイム・ディスカッション</p> <p>15:00~16:00 実習③「同位体分析の作業を体験しよう」</p> <p>16:00~16:30 キャンパスの遺跡見学(屋外)</p> <p style="text-align: center;">※少雨決行(雨天の場合、遺跡発掘資料展示室を見学)</p> <p>16:30~17:00 修了式(未来博士号の授与、アンケート記入・回収、記念撮影)</p> <p>17:00 終了・解散</p>	<p>特記事項</p> <p>・昼食とクッキータイムの軽食や飲み物はこちらで用意しますが、食物アレルギーのある方は事前にお知らせください。対応ができない場合はご持参願います。</p> <p>・動きやすい服装で参加してください。</p>
---	---

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	総合博物館・石丸 恵利子 (いしまる えりこ)
住所：	〒739-8524 広島県東広島市鏡山1-1-1
TEL 番号：	082-424-6198
FAX 番号：	082-422-7012
E-mail：	ishimaru@hiroshima-u.ac.jp
申込締切日：	令和元年9月9日(月)
<p>※当プログラムは先着順にて受付を行います。</p>	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
石丸恵利子	H30-R2	挑戦的研究(萌芽)	18K18527	土器胎土の Sr-Nd-Pb 同位体分析による古代土器製作圏と交流圏の解明
石丸恵利子	H26-H30	基盤研究C	26350376	近世城下町の資源利用と文化・流通に関する動物考古学および同位体考古学的研究
石丸恵利子	H23-H25	挑戦的萌芽研究	23652176	同位体分析による日本列島 貝の道の解明
石丸恵利子	H20-H22	基盤研究C	20509010	縄文時代における生業・交流圏の復元研究ー動物遺存体の産地同定を中心としてー



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。